



# 国東市議会だより



## 平成26年第2回定例会〔6月定例会〕

主な議案、議案質疑など .....	2~4
8人が市政を問う【一般質問】 .....	5~12
広報特別委員会 行政視察レポート .....	14
委員会での活動レポート .....	14

No. **35**  
2014/8月

## 一般会計補正予算

**4,363万6千円を可決**  
**補正後予算総額は 204億2,643万6千円**

### 【補正予算の主な事業】

- コミュニティ補助金 420万円  
(宝くじ助成金により3つの行政区へ防災用放送設備などを整備するもの)
- 地域少子化対策強化事業 20万円  
(市内の中学3年生を対象に思春期についての講話などを行うもの)
- 小ねぎトレーニングファーム等指導者設置支援事業 225万円  
(小ねぎトレーニングファームを充実させるために指導員配置などを行うもの)
- 世界農業遺産認定記念プレミアム商品券事業 862万6千円  
(世界農業遺産認定を記念し、1万円分の商品券に1千円のプレミアムを付けて販売するもの)
- 多様な学びの場充実モデル事業 150万1千円  
(障がいのある子とない子がそれぞれ授業内容を理解できるようタブレット端末を活用するもの)

# 平成26年 第2回定例会

## 6月定例会のあらまし

会期は6月9日から23日までの15日間。初日に平成26年度一般会計補正予算案や条例改正議案など10件を上程。一般質問は6月11日、12日に行われ、8人の議員が登壇しました。

最終日に副市長の人事案件が追加提案され、市長から提案された議案はすべて可決しました。また議員発議として提出された意見書案3件は2件が可決、1件が否決となりました。

## 主な議案

### 財産の無償貸付

国東地域の農林水産物や商品の取引、受発注窓口の一元化などを図る地域商社の事務所として市有財産を無償で貸し付けるものです。

#### ● 貸付財産

国東町鶴川465番地1の土地(863.96㎡)と建物(延床面積222.73㎡)

※旧法務局跡地

● 相手方 株式会社 産業創出機構

● 期間 平成26年7月1日から3年以内の間

### 火災予防条例の改正

法改正に伴うものです。主な改正は祭りや花火大会など不特定多数の人が



国東市特産品の窓口となる地域商社の事務所に利用される



## 富永六男氏の副市長選任に同意

不在となっていました副市長の人事案件が最終日の6月23日に提案され、全会一致で同意すべきものと決定しました。

【略歴】  
生年月日 昭和28年4月1日(61歳)  
職 歴 昭和49年3月 安岐町役場勤務  
平成17年3月 安岐町役場退職(生涯学習課長)  
大分県社会教育委員・国東市社会教育委員  
国東市教育委員(平成25年5月から平成26年5月 委員長)  
光蓮寺住職

石川 美恵子 氏(武蔵町)  
(任期…平成26年10月1日から平成29年9月30日)

## 人権擁護委員の推薦

集まる催し物で火気器具などを扱う場合は付近に消火器を準備することが義務付けられ、露店などの出店で火気器具を使用する者は事前に消防署への届け出が必要になります。

# 議案質疑

議案質疑は6月16日に行われました。

## 一般会計の補正予算

**Q** 地域少子化対策強化事業の講師等謝金(20万円)について、この予算のみ前倒しで補正する理由は。

**A** 市内の全中学3年生を対象とした思春期保健福祉体験学習事業の講師謝金です。国庫補助事業の内示は出ていませんが、計8回の体験学習を行うには早めの実施する必要があります。赤ちゃんとのふれあい体験もあるため、インフルエンザの流行期には実施することができません。講師のスケジュール確保の問題もあり、前倒しで計上しました。

**Q** 小ねぎトレーニングファーム等指導者設置支援事業補助金(225万円)の人数と期間は。

**A** この予算は2つの事業からなっており、一つは、基礎的な栽培技術の指導員1人を設置する事業(195万円)

です。もう一つは、生産者が自らの農場を提供し、栽培環境にあった栽培技術や農業経営を指導する事業(30万円)で、3人の生産者をお願いしています。対象期間はいずれも2年間です。

**Q** 大規模用地確保対策事業補助金(125万円)で栽培予定地変更の理由は。

**A** 新規参入経営体も将来的に向けて面積の拡大を考えていましたが、当初の予定地では集積面積が限られ面積の拡大が困難ですので、将来を見込んで場所を変更しました。

**Q** 中小企業等処遇改善支援事業委託料(800万円)の条件や対象企業は。

**A** 市内に事業所を有する民間企業、NPO法人、一般社団・財団法人などが自社の従業員に対し、「賃上げや新たに手当の支給をしたい」「有期雇用者を正規雇用にしたい」などの処遇改善に向けた取り組みが事業対象です。研修会や資格取得のための実習、販路拡大のための展示会に係る経費などが考えられますが従業員の人件費などに充てることはできません。対象企業が市内に何社あるか、具体的に把握していませんが、処遇改善の取り組み



8月からくみ海浜公園で行われる建干し網漁

みに積極的な企業や団体は原則該当しません。

**Q** 建干し網整備事業補助金(2225万8千円)について安全対策は。

**A** 今回、規模が大きくなるため受け入れ態勢においても商工会青年部も加え人員体制の強化を図っています。参加者の保険や会場での安全対策、緊急時の消防署および病院への通報体制など、さらに連携を強化し、迅速な対応ができるよう指導していきたいと考えています。

## 意見書(議員発議)

討論があったものは抜粋して掲載しています。

■地方財政の充実・強化を求める意見書

■少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元および制度の拡充をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書

### 討論

#### 賛成

吉田 眞津子議員

子どもたちを取り巻く教育環境はめまぐるしく変化しており、現状の維持ではなくこれまで以上に人材を確保してほしいというのが現在の学校現場の深刻な状況です。その結果がさらに地方財政を圧迫し非正規教職員が増えているのも実情になっています。

■集团的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書

### 討論

#### 反対

丸小野 宣康議員

わが国は国際法上集团的自衛権を許しているが、憲法解釈からその行使は認められていません。しかしわが国周辺国による核開発や

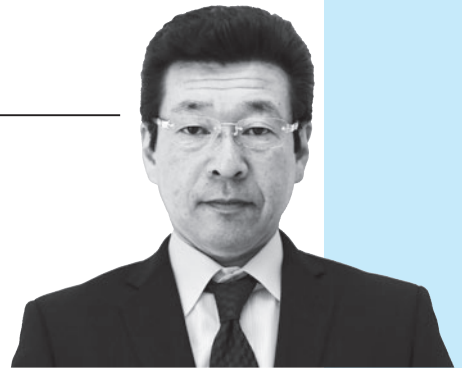
ミサイルの配備、上空侵犯がたびたび発生しているといった諸情勢から、国の平和と安全を守るうえで集团的自衛権の行使を必要最小限容認することは必要と考えます。これは憲法解釈上、必要最小限に留まり、懸念されるように拡大されるものではないものと考えます。国の責任のもと必要性を国民に訴え、議論を重ね、所定の手続きに沿って進むべきものと考えます。

#### 賛成

吉田 眞津子議員

新聞などの世論調査では「憲法第9条維持」、「解釈変更は不当である」とした意見が増え、一度容認すれば範囲が広がると懸念した回答も増えています。1972年の政府見解は日本に直接武力行使がなくても国民の権利が根底から侵害されうる事態がありうるのではないかと想定し、その場合に限り行使の容認をするといったもので、政府はそれを根拠として自衛のための措置は必要最小限の範囲に留めるものとしているが、当時ですら他国に加えられた攻撃を日本が阻止するのは対象外であり集团的自衛権の行使は憲法上認められないというふう結論づけられています。この問題は日本国を揺るがす重要な問題であり憲法に基づいての平和国家の存続のためにも賛同します。

## 一 / 般 / 質 / 問 野田 忠治 議員 (新世会)

少子高齢過疎対策問題、  
どう取り組むか

## 一 喫緊の課題と認識し取り組む

議員

少子高齢過疎化が進んでいる。将来推計によれば約25年後には人口が18,000人程度まで減少すると出ている。高齢化率についても、ことし3月末時点で37.93%と年々高くなっている。過疎対策の具体的な施策は。

市長

過疎問題は喫緊の課題だと認識しています。第2次総合計画の基本目標である「地元力」「定住力」「新活力」をキーワードに取り組んでいます。その中でも、国東市ではカボスやキウイ、オリーブ、ヒジキの植



オリーブジャパン2014で  
銀賞を受賞した国東オリーブオイル

え付けや上質なカキの大規模産地化などの取り組みを進めています。このように国東市の基幹産業である1次産業の振興を図り、雇用の拡大へとつなげたいと思っています。

議員

市の予算のうち、多額の予算が市外の業者への発注により流出している。入札制度の工夫、地場産業の育成が必要では。

市長

従来から市が発注するものについては、いわゆる指名願いを出してもらい、市に登録された業者の中から専門的なものや特殊なものという市内では調達できないものを除いて、なるべく市内業者に法に定められた範囲内で、優先的に指名して発注しています。今後も、公平性、透明性、競争性を保ち、地域経済の浮揚に配慮しながら市内業者への受注機会の確保を図りたいと考えます。

議員

縦割り行政の中では過疎対策が十分にできないのではないかと。過疎問

題に特化した部署を創設しての取り組みはできないか。

市長

私を本部長とした総合計画に即した政策の横断的な調整、研究、創造を目的とした第2次総合計画推進対策本部を設置し、必要な政策を推進したいと考えています。

議員

地場産業の育成には、市の予算のみならず、関係団体や市民が一体となって市内で消費をしていく資本の循環サイクルのシステムや取り組みが必要だと思いが。

市長

市内の事業者の経営努力や、市民の市内を愛する意欲を高めていき、できる限り市内で消費してもらえようにしていきたいと思います。

議員

過疎問題は、市全体で、市民も巻き込んで取り組んでいかなければならない。市民へ向けての啓発・啓蒙活動を含めて取り組んでいただきたい。

一 / 般 / 質 / 問 堤 康二郎 議員 (創世会)



## サッカー場施設整備の進捗状況は

一 有識者や市民の意見を受け、  
検討したい 一



スポーツ施設として整備を検討中の  
古いこいの村グラウンド

**議員**

サッカーくじの助成金を活用してサッカー場の整備を行い、日本代表のキャンプ地誘致や地元サッカークラブの誘致、地域社会体育、高齢者健康対策、観光産業の場とする当初予算の進捗状況はどうなっているのか。

**産業創出課長**

規模、費用、運営、維持管理、市民の意見などの観点から、5月末に調査委託契約を締結しましたので、それを受け慎重に検討していきます。

**議員**

今年度の助成金申請締切まで申請するのか。

**産業創出課長**

調査の結果、するという判断が頂ければ出したいと考えています。

**議員**

計画書の中に有識者や市民にも参加してもらってディスカッションなどをするとあるが、どうなっているのか。

**産業創出課長**

フォーラム形式でするように考えていますが、まだ詳しく詰めていません。

**議員**

3月議会です算化して、まだ何も動いてない。もっとスピード感を持つてやってもらいたい。

**ふるさと納税をする人は増えているのか**

**議員**

ふるさと納税の実績と、今後のPRや取り組みはどうなのか。

**政策企画課長**

地方自治体に対する寄附金のうち、2,000円を超える分については、個人の住民税所得割の概ね1割を上限として全額が控除される寄附金制度です。平成20年度は12件で約90万円、平成25年度は27件で約160万円と、寄附件数、金額ともに増加しています。昨年度途中から、ふるさと納税者にお礼の品をお配りする「お礼の品」カタログを作成しましたので、ホームページを充実させてPRを図ります。

**U・Jターナー者の実態は**

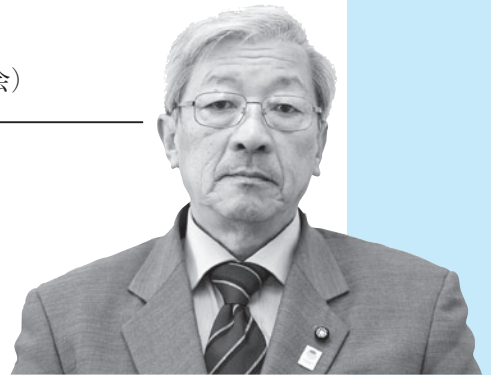
**議員**

定住促進についてUターナー・ターナー・Jターナーの実態はどうか。

**政策企画課長**

実態は把握できませんが、平成22年11月に作った空き家バンク制度で、ことし3月までに国東市に移住された方は36世帯、85人います。

## 一 / 般 / 質 / 問 丸小野 宣康 議員 (新風会)

震度5弱 使われなかった  
防災行政無線

— 今後、震度4以上で注意喚起を行う —

**議員** 3月14日の2時過ぎに発生した震度5弱の地震により、国見町熊毛地区では数軒の家屋に被害が発生し、海岸部の方々は車で山間部に避難した。そのような中、なぜ防災行政無線で広報しなかったのか。

**総務課長** 災害が発生する恐れのある震度4以上の地震が発生した場合に、注意喚起の放送を行うこととしていましたが、午後10時から翌朝6時までの間においては、津波の恐れがある場合や避難する必要がある場合などを除き、原則放送しないこととしていました。しかしながら、その後、総務課防災担当と消防本部との協議により、地震津波災害時における防災行政無線の放送基準を見直し、市内において震度4以上の地震が発生した場合には、状況や時間帯に関わらず注意喚起の放送を行うこととしました。

**議員** 回覧板の配布が、市が20日で農協が22日となっており、市内各戸の方々、特に高齢者家庭の方々に大変迷惑を掛けているが、協議して同じ日にもしてもらいたい。

**総務課長** 行政以外の民間からの配布物については各区長さんや班長さんが個別に判断のうえ配布していることから、市が調整することは難しいと考えています。

## 世界農業遺産の有効活用は

**議員** これまでの経済効果は。

**政策企画課長** 交流人口が増加傾向にあり、宿泊費、飲

食費などの経済効果がありました。世界に認められたクヌギ林とため池が循環型の農林システムの保全、継承の取り組みが課題であり、一過性でなく継続した取り組みが重要で、これからもさらなる情報発信の強化、観光への活用など交流人口の増大に取り組んでいきます。

**議員** 農地取得条件の下限面積を緩和して、耕作放棄地対策や空き家対策を推進するため、世界農業遺産特区の申請はできないか。

**農政課長** 平成21年の農地法改正により、地域の実情に応じ自由に設定できるということになっているので、農業委員会で検討されると思います。

**農業委員会事務局長** 平成27年度の農林業センサスの調査結果により、見直しを農業委員会でやりたいと思います。

峯道ロングトレイルや芸術祭など  
観光振興に伴う整備は

**議員** 峯道ロングトレイルや国東半島芸術祭開催により、多くの方々が観光に訪れるようになったが、観光トイレの整備や観光地周辺の道路環境の整備について、どのように考えているのか。

**観光課長** 新規トイレの設置要望要件にかなうかどうか、また必要性について、要望関係者や地元の方と協議し、決定していきます。

**建設課長** 樹木などの垂れ下がりが落ち葉などによ

る側溝の詰まり、路面堆積など、市道の環境整備については市の単独予算で実施し、臨時職員3人で引き続き維持管理を行います。

**林業水産課長** 国見町千燈地区の林道、東不動線および上東不動線の補修箇所などについては、最終確認のうえ、国東半島芸術祭開催までに地元および観光客における通行上の支障とならないように取り組みます。

**議員** 日本風景街道の登録で海岸地域への観光客が増加すると思うが、ボランティアなどによる海岸線の清掃活動復活について市の考えは。

**環境衛生課長** 各地域でのボランティア活動を中心においており、ごみ袋、軍手などを配布し、収集は環境衛生課の職員が手伝いし、ボランティア活動できやすい対応としていきたいと思っています。

**議員** 国東半島芸術祭における国東市としての取り組みは。

**政策企画課長** 25年度は国見町千燈地区にアート作品の設置プロジェクトを展開し、多くのお客さんを迎えることができました。本年度は成仏地区、岐部地区に作品設置を予定しており、市外からの多くの交流人口の増加を期待しています。市民の皆さまにはおもてなしの心を持って、訪れる方々に接していただきたいと思っています。国東市としては、芸術祭実行委員会と連携し、芸術祭の内容などの広報、啓発をしていきます。

一 / 般 / 質 / 問 森 正二 議員 (市民クラブ)



コミュニティバス  
運行の拡充は

一 交通計画の中で検討する 一

議員

コミュニティバスの乗車人数の多い路線について週2回の運行はできないか。また、停車位置の増設はできないか。

政策企画課長

乗車人数の多いコミュニティバス路線は3路線(向田・浜陽線、深江・寺山線、松ヶ迫・小ヶ倉線)あり、週2回の運行はできないかということですが、こうした路線の必要性につきましては今後、交通計画の中で検討していきます。停車位置の増設(たてわき眼科前)につきましては、市民病院眼科休診の状況もあり、交通政策の総合的な考えの中で対応していきたいと思えます。

メガソーラー予定地(安岐町油留木)の建設計画は進んでいるか

議員

油留木ゴルフ場跡地のメガソーラー建設計画について二転三転していますが、今の現状は。



安岐町油留木のゴルフ場跡地は産業建設委員会も現状視察した(ことし2月撮影)

産業創出課長

これまでの間、紆余曲折もありましたが、ことし2月に東京証券一部上場企業の株式会社トーカイが、事業を計画していた株式会社九州メガソーラー株式会社の完全子会社化を表明し、3月に役員を一新しました。地元との同意協議を進めており、平成28年3月の運転開始が予定されています。

福岡市内でのアンテナショップ開設に向けた協議は

議員

過去に「福岡市内にアンテナショップ開設を」と提起した。その後、計画は進んでいるか。

産業創出課長

3月の定例会でアンテナショップ設置調査委託費の承認をいただきました。共同出店の意向を伺っている豊後高田市とも同一歩調でショップの現状調査、場所、規模および運営方法の検討を行っています。

市長

国東市の地域商社、株式会社産業創出機構においても、首都圏だけではなく九州で最大の消費地でもある福岡県にも販路を拡大していきたいと考えています。アンテナショップにつきましては、家賃なども高いので単独では難しいので今、近隣の杵築市、豊後高田市、宇佐市、姫島村にも話をしています。その結果によって対応していきます。



一 / 般 / 質 / 問 宮永 英次 議員 (市民改革クラブ)

## 第2次総合計画、どういう手法で人口増加都市を目指すのか

一 地元力の充実、定住力の促進、新活力の創出を実行 一



議員

本年度作成した「第2次国東市総合計画」の中で「人口増加都市を目指す」と高らかにうたっているが、どういう手法、どういう根拠のもとに考えられたのか。

政策企画課長

人口減少に対する並々ならぬ危機意識を持って総合計画を作成したところです。第1に地元力である医療や福祉、教育、防災、人権、環境、これらの政策を充実させ、出生



移住促進のため、地域おこし協力隊員2人が空き家を調査

者の増加や死亡者数の減少を図ります。第2に定住力として、移住の促進、担い手の確保、婚活支援、子育て、居住環境の向上などの促進により、出生者数や転入者数を増加させ、転出者数の減少を図ります。第3に

新活力として、にぎわいの空間創出や産業、観光振興、多様な企業誘致、アート、工芸などの創出により、転入者数の増加や転出者数の減少を図っていきます。人口増加を達成することは容易ではありませんが、この総合計画に沿って、地道に愚直に人口増加に向けての政策を立案、実行することが必要であると考えています。

議員

市の農業公社または法人で若者定住者を雇用して地域の農地や農業を守るシステムのモデル地区を選定、実施する提案をどう考えるか。

農政課長

法人の統合も視野に入れ、経営体の育成を進めていく中で若い人の雇用なども見出し、それを周辺地域の

農地の維持管理などにつなげていく方向も考えていかなければと思っておりますので、提案のあったことを含め、いろいろと検討していきたいと思っております。

新教育長へ問う

議員

新教育長としての所信を。

教育長

今後の本市における人口減少や少子高齢化の課題解決に向け、危機感を持って今後の教育行政に当たりまします。そして、この課題認識に立って、特に2点のことに重点的に取り組みたいと思います。1点目は、学校、家庭、地域が連携、協働して学校教育に取り組む環境づくり、すなわち協育ネットワークのさらなる拡充です。2点目は学校の組織改革と教職員の意識改革です。目標や手段を明確にし、組織的に目標に向かっていく体制をしっかりと構築すること、今、期待されていると思っております。

一 / 般 / 質 / 問 石川 泰也 議員 (緑風会)



行財政改革は、  
まず職員改革では

一 職員自らの意識改革に取り組んでいる 一

**議員**

学生の就職活動が早い近年、優秀な人材採用のためには、市職員採用試験が10月は遅いのではないかと。また人事異動は計画的に行われているか。

**総務課長**

職員採用試験の第1次試験は、市町村職員採用統一試験を利用しています。今後、他市の状況を見極めながら、適切な時期に採用試験を行うことも検討したいと考えています。

人事異動に関しては、適材適所の配置と本人の希望を尊重することにより職員の持つ能力を最大限に引き出すことを目指しています。基本的には、3年から5年をめどに異動対象としています。

**議員**

職員の自己啓発のための研修は行われているか。また、その研修内容は

**総務課長**

各種の職員研修を実施しています。また、職場において育成担当者を決め、若い職員を指導するコーチング

に重点を置いています。

**市長**

市役所の中にもいつもいるだけでは分かりにくい、例えば民間企業へといった部分への研修もできればしようとしています。自分で勉強する姿勢が必要です。

**議員**

職員の意見、企画を集約し、精査し、実行することはあるか。

**政策企画課長**

平成23年度から職員提案制度、平成24年度から業務改善運動に取り組んでいます。また平成25年には職員が中心となり、意識改革検討委員会を設置し、意識改革にも取り組んでいます。

**市長**

職員による自主研究グループの提言がありました。そういう提言がどんどん出てくることを期待しています。職員も十分ではありませんが、少しずつ変わっていると思います。

**議員**

国東高校と双国校の維持のため、

県教委への要望は。また国東市の取り組みは。

**政策企画課長**

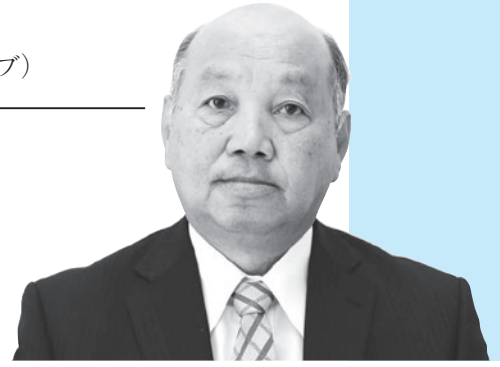
県教委に募集定員および教員数の確保や学校施設の充実について要望をしています。国東市としては、学力支援事業や就職支援事業などを実施しています。



政策法務研修を受ける市職員

※ほかに世界農業遺産となったため池や用水路の補修について質問しました。

一 / 般 / 質 / 問 明石 和久 議員 (市民クラブ)



「ふるさと国東の偉人伝」は  
小中学校で活用されているか

一 各学校で朝読書、  
道徳、国語、社会などで活用 一

議員

「ふるさと国東の偉人伝」は、小中学校でどのように活用しているか。  
**学校教育課長**

昨年度当初、学校規模に応じて、15冊から50冊配布し、図書館などに常備しています。校長会を通じて、教育課程にそれを位置づけ、授業中に扱うように指導してきました。その結果、全ての学校で授業や朝読書に活用されています。また、小学6年生の国語の授業の中で、伝記物語と並行して扱い、郷土の偉人の生き方から学ぶ機会を設けています。中学校では、朝の読書時間を利用して、生徒が自主的に読む動機づけを行った事例もあります。

議員

先の文教厚生委員会の報告書において、「ふるさと国東の偉人伝」による読書感想文か感想画のコンクールをしたらという提言があったが。  
**学校教育課長**

例年、夏休み中のコンクールが多岐にわたり数多くあり、各学校の担任の指導方針に基づいて取り組んでおり、現時点では取り組んでいません。

議員

地域の偉人を知ることが、家庭内や地域との連携が深まるのでは。  
**学校教育課長**

どの偉人も共通することは、素直に学んで、一度始めたことは強い意志を持って貫く、そして社会貢献をする、公のために骨身を惜しまない、そういうことをぜひ、子どもたちに学ばせたいし、そういう観点から、学校現場に指導していききたいと思えます。

議員

現庁舎の跡地はどうなるか

新庁舎建設に伴い、田深地区にある本庁舎の取り壊し後の青写真は。また、隣接する私有地の公園と一体化の考えは。  
**財政課長**

移転後は書庫、倉庫として利用する第2庁舎（現建設課・上下水道課の建物）は残し、新庁舎およびアストの第2駐車場として整備する計画です。現在の本庁舎の敷地の一部は地権者2人で、契約は平成28年3月31日までです。旧国東町役場の時代からお借りした経緯もありますし、

地権者としての考えもありますので、契約満了日の一つの目標として、誠意を持って協議します。公園につきましては、所有者から話ががあれば柔軟に対応します。

市長

地権者と交渉し、売ってくれるのであれば買い取りたいです。公園については、歌碑がたくさん置かれていますので、作った方の思い入れがあるでしょうから、申し入れがあれば対応していきます。



現本庁舎と隣接する歌碑の立つ公園

※ほかに、観光行政について、特に国東半島峯道ロングトレイルの活用と維持管理について質問しました。

一 / 般 / 質 / 問 瀧口 公明 議員 (緑風会)



## 第2次国東市総合計画で示される将来像(土地利用の方針)は

一 平成29年度をめどに、まちづくり計画と一体的に

**議員**

第2次総合計画で土地利用については、都市計画マスタープラン、景観計画などで明確化するとされているが、具体的な計画は。

**政策企画課長**

現在の都市計画区域は、国東町の一部の区域(北江地区から小原地区)に限定されていますが、平成29年度をめどに、国東市全域を対象に土地利用のあり方を具体的に検討するまちづくり計画と一体的に、都市計画マスタープランや景観計画を策定します。

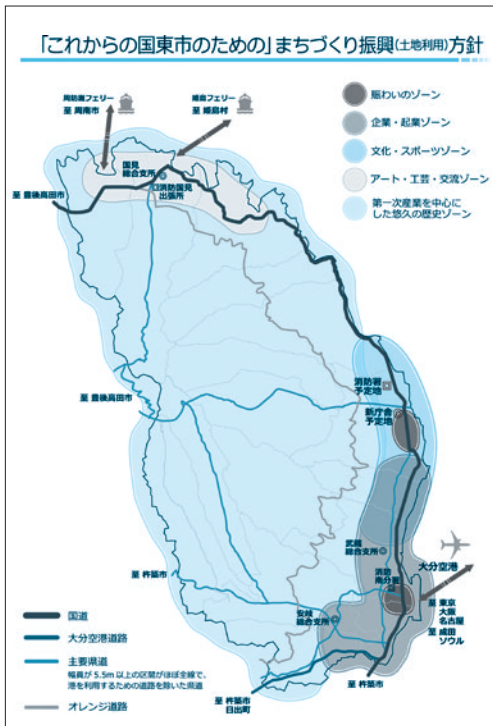
**議員**

土地利用方針として分類された5つのゾーンのうち、大半の面積を占める第1次産業を

中心にした「悠久の歴史ゾーン」の将来像とは。

**政策企画課長**

1次産業および関連する6次産業の振興や交通対策、都会からの移住事業、小規模対策事業などを実施して



第2次総合計画で示された土地利用方針

いくととともに、1次産業に関連した多様な企業誘致を推進したいと考えます。

**議員**

市の所有する遊休地の利用について、どんな有効利用を考えているのか。国東中学校跡地や旧養鶏場跡地にメガソーラーを並べるといような計画があったと聞いたが。

**財政課長**

廃校跡地については、原則として地元住民の要望に応える方針で管理をしています。富来中跡地、国東中跡地、旧養鶏場跡地については、今時点で具体的な計画はありません。

**市長**

国東中学校跡地でメガソーラーを

市の直営でしようとしたが、地元の半分くらいの反対でやめました。旧養鶏場跡地は九電の接続費用が結構高く、これからどうしようかとまだ迷っているところです。雇用促進の企業誘致や大型スポーツ施設など色々希望を聞きますが、建設するのに費用がかかります。収益が上がるかどうかで考えたいと思います。

### 市内のインフラ整備は十分か

**議員**

市内の通信インフラの現況と不感地帯解消の今後の手立ては。

**広報室長**

ブロードバンド環境については、国東市はケーブルインターネットサービスを大分ケーブルテレコム株式会社へ委託しているので、これを利用していただきたいと思います。モバイル環境にあつては、複数キャリアで調査の結果、居住地域全箇所通信可能でした。ロングトレイルコースなどの山中は補助事業から外れるので、今後エリア外地域の解消に努めたいと思います。

## 6月定例会 委員会報告

### 総務常任委員会

委員長 大谷 和義

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案4件につきましては、6月18日に委員会を開催し、関係課長および関係職員の出席説明を求め慎重に審査しました。

議案第47号「財産の無償貸付について」では、無償で貸し付ける建物については、昭和41年に建築されており、建築からかなりの年数が経過しているため、今後、修繕などが発生すると思うが、市の財政負担が増えないように、との意見がありました。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

### 文教厚生常任委員会

委員長 明石 和久

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案1件につきましては、6月19日に委員会を開催し、関係課長の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、採決にあたり討論もなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

### 産業建設常任委員会

委員長 森 正二

本定例会におきまして当委員会に付託されました議案は、議案第44号「平成26年度国東市一般会計補正予算(第2号)の「関係部分」と 議案第48号「指定管理者の指定について」の2件でした。議案審査につきましては、6月18日に委員会を開催し、関係課長および関係職員の出席説明を求め慎重に審査しました。

審査の結果、各議案とも、採決にあたり討論はなく、全員異議なく原案どおり可決すべきものと決定いたしました。

## 全国市議会議長会から表彰されました

全国市議会議長会定期総会が5月28日、日比谷公会堂(東京都)で開催され、永年在職の功勞に対し表彰されました。

吉水國人前議員に「議員20年表彰」の特別表彰が、清國仁士前議員に「議員15年表彰」が贈られ、馬場將郎議長から伝達表彰されました。



15年表彰を受けた清國前議員



20年表彰を受けた吉水前議員

# 行政視察レポート

## 広報特別委員会 長野県東御市議会

7 / 22 ~ 23

委員長 吉田 眞津子

東御市は、長野県の東部に位置し、東部町と北御牧村の2町村が合併し、平成16年4月1日の発足時の人口は約32,000人、世帯は約11,000世帯であり、千曲川の清流が織りなす豊かな風土と歴史に恵まれた美しい市です。上信越高原国立公園など景観の良さで観光客が多く、冬は東京からの日帰りスキー場としても賑わっています。高齢化率は、25.5%で、現在の人口は約31,000人と人口減少は緩やかに推移しています。

議員数は19人で、広報委員会は正副議長を合わせた9人で、定例議会を中心として年4回の議会だよりを発行しています。「議会の取り組みを市民に報告するのは議会の責任」とし、「議会の活動を分かりやすく・親しみやすく」をモットーに、委員会の自主編集のもと、「引きつける見出し」「見やすいレイアウト」に工夫しています。そして「市民が何を知りたいのか」を常に考えながら「読んでもらえる紙面づくり」を目指し、常に新しい企画に

チャレンジしながら改革を進めてきたそうです。そういったことが評価され、「コミュニケーション力のある紙面」として広報専門誌にも紹介されています。

国東市議会も、ケーブルテレビでの議会中継や議会報告会など開かれた議会を目指して広報活動を続けていますが、紙ベースでの議会だよりも大切な広報と考えています。今回の研修で学んだ内容は今後の広報委員会で検討し、市民に愛され、親しみやすいのみならず分かりやすい広報紙づくりに励んでいきたいと思っています。



分かりやすい議会だよりのために意見交換

# 委員会での活動レポート

### 産業建設常任委員会

#### 5/26 建設業協会との意見交換会

大分県建設業協会国東支部（猪俣雅敏支部長）と意見交換会を実施し、市内建設業の現状や要望事項などを確認しました。



建設業協会と現状などについて意見交換

### 総務常任委員会

#### 6/18 財産の無償貸付地と新消防本部予定地を現地確認

今定例会で無償貸付が決まった国東町鶴川の旧法務局跡地を視察し、今後の利用方法などについて確認しました。また国東町北江の新消防本部建設予定地を訪れ、岡田公義消防長から進捗状況や今後の予定について説明を受けました。



新消防本部建設予定地で進捗状況を聞く

## 各議員の議案に対する賛否の状況

### 平成26年第2回定例会

議案名	議員名	議決結果	後藤 貴志	石川 泰也	宇都宮 郁	瀧口 公明	宮園 正敏	明石 和久	森 正二	吉田 眞津子	秋國 良二	野田 忠治	元永 安行	堤 康二郎	堀田 一則	唯有 幸明	木付 親次	大谷 和義	丸小野 宣康	宮永 英次	木田 憲治	馬場 将郎	
		議決結果																					
平成26年度国東市一般会計補正予算(第2号)		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国東市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国東市火災予防条例の一部改正について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
財産の無償貸付について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
指定管理者の指定について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人権擁護委員の推薦について		適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
副市長の選任について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1還元および制度の拡充をはかるための、2015年度政府予算に係る意見書案		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方財政の充実・強化を求める意見書案		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
集団的自衛権行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書案		原案否決	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×		

○=賛成 ×=反対 退=退席 欠=欠席 除=除斥 馬場将郎議員は議長職のため表決権はありません

## 国東市議会の会派を紹介します

(平成26年5月1日現在)

会派名	役職	氏名	会派名	役職	氏名
新世会 <small>しんせいかい</small>	会長	木田 憲治	市民改革 クラブ <small>しみんかいかく くらぶ</small>	会長	宮永 英次
	副会長	元永 安行		副会長兼事務局会計	吉田 眞津子
	事務局兼経理責任者	野田 忠治	徳象会 <small>とくしょうかい</small>	会長	堀田 一則
創世会 <small>そうせいかい</small>	会長	唯有 幸明		会計	大谷 和義
	会計兼事務局	堤 康二郎	緑風会 <small>りょくふうかい</small>	代表	宮園 正敏
新風会 <small>しんふうかい</small>	会長	木付 親次		会計	瀧口 公明
	会計	丸小野 宣康			宇都宮 郁
市民クラブ <small>しみん</small>	会長	森 正二			石川 泰也
	事務局長	明石 和久		後藤 貴志	
	監査	秋國 良二	無会派	馬場 将郎	

## 議会の動き

- 6月**
- 2日 議会運営委員会
  - 4日 全国過疎地域自立促進連盟理事会 (東京都)
  - 議会活性化特別委員会
  - 5日 会派代表者会議
  - 6日 大阪府守口市議会会派行政視察来庁
  - 9日～23日 第2回定例会
  - 16日 広報特別委員会  
庁舎建設調査特別委員会
  - 18日 総務常任委員会  
産業建設常任委員会
  - 19日 文教厚生常任委員会
  - 20日 会派代表者会議
  - 23日 議会運営委員会  
議会活性化特別委員会
  - 26日 青森県十和田市議会会派行政視察来庁
- 7月**
- 2日 福島県喜多方市議会会派行政視察来庁
  - 7日 議会活性化特別委員会
  - 11日 広報特別委員会
  - 16日 愛知県東浦町議会会派行政視察来庁  
会派代表者及び会計責任者会議
  - 18日 議会運営委員会
  - 22～23日 広報特別委員会行政視察 (長野県)



### ■表紙写真の説明

第9回国東市ナイターソフトボール大会の開会式が6月27日、行われました。あいにくの雨により、国東体育館での開催となりましたが、田深中央JUDOクラブの堀部正佳・涼子両選手の力強い選手宣誓により開幕しました。

市内から62チームが参加した本大会は6月30日から予選会が始まり、国見、国東、武蔵、安岐の各地区で熱い戦いが繰り広げられました。

## 議会を 傍聴しませんか

次回、9月定例会の開催予定は  
**9月上旬**です

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。当日の受付も行っています。

☎0978-72-5196 (直通)



暑中お見舞い申し上げます

—虚礼廃止にご協力を—

公職選挙法に基づき、議員の以下の行為は禁止されています。

初盆等のお供え

暑中見舞い状

お中元

お祭りへの寄附

また、市民の皆様が議員に寄附などを求めることも禁止されています。

ご理解とご協力をお願いいたします。

### 編集後記

梅雨本番、どんよりとして雨が降ったり曇ったりうっとうしい日が続いております。市内のほとんどの田んぼでは田植えが終わり、農家の皆さんは「ほっと」していることと思います。

最近は一時的にと雨が降る梅雨のイメージが少しずつ変わり、地域によっては豪雨になったり、また、台風でも非常に強いものや大型のものが発生しています。これは地球温暖化の影響が大きいと思われます。世界の二酸化炭素排出量は増加し、猛暑、干ばつ、ゲリラ豪雨など気候変動は待ったなしです。そのため二酸化炭素の排出量を削減することが必要であり、その中でわれわれにできることは、ライフスタイルを見直し、日ごろから自分にできる省エネルギー対策をしていくことでもあります。

最後に、広報委員会のメンバーは編集委員長と5人の新人議員委員により構成され、これから2年間、皆さまに楽しみにされる「議会だより」を発行してまいりたいと思いますので、よろしくお願いたします。

広報特別委員長

宮園 正敏

発行責任者	馬場 将郎
広報委員長	吉田 眞津子
副委員長	宮園 正敏
委員	後藤 貴志
委員	石川 泰也
委員	宇都宮 明
委員	瀧口 公明

